

自治体 あいちの仲間

発行所 自治労連愛知県本部 名古屋市北区柳原三丁目7番8号
URL <http://www.jaichi.jp> TEL(052)916-2251
Eメール info@jaichi.jp FAX(052)916-2308

2012. 10. 25 No.1058

発行責任者 柳 進 定価 10円
組合員の購読料は組合費の中に含まれています

11.11全国一斉行動 原発ゼロ名古屋デモ

とき 11月11日(日)13:00
ところ 久屋大通公園・エンゼル広場

地域・くらし・仕事守ろう

自治労連全国統一行動・現業統一行動

10月15日、自治労連全国統一行動・現業統一行動がとりくまれ、愛知では名古屋ブロック、豊橋市職労、瀬戸市職労、春日井市職労などが退庁時決起集会を行い、2000人が怒りの声を上げました。

組合員と家族の生活までも名ブロ

名古屋ブロック協議会は名古屋市役所本庁舎前で退庁時決起集会を行い、1300人の組合員が結集し、会場を熱気でつつみました。主催者を代表して大

橋・名古屋ブロック議長は、「市の賃金カットは全国で行われている攻撃と同じであり、私たちのたたかいは日本の経済を立て直すたたかい。今日を契機に、いっそう要求前進めざして奮闘しよう」とあいさつ。決意表明では、後藤・港職労書記長の「市の人事委員勧告でさらなる賃下げが行われようとしている。そのなれば組合員とその家族の生活はさらに苦しくなるともたたくべきです。5つの単組から発言されました。



元気に安心して働ける職場めざす 豊橋

豊橋市職労は市役所東館

1階で退庁時決起集会を行い、約500人の組合員が参加しました。長坂委員長より、「給食調理場や環境センターの委託化提案を、みなさんの力を集め、はね返したい」と開会あいさつ。村田裕志・青年部長の、「青年層が働く意欲を失わないために、給料表の運用改善や適切な人員配置を当局に求める」をはじめ、6つの職場の代表者が力強く決意表明を行いました。

組合員の積極的参加訴え 瀬戸

瀬戸



時決起集会を開催。開会あいさつに立った和久井・現評議長が、「通勤手当削減や退職者不補充など困難な課題は多いが、役員だけでなく一人ひとりの組合員が活動に参加するとりくみで打開していきたい」と訴えました。集会には各職場から40名の仲間がかけつけ、秋闘へ向けて団結を強めました。



当局に具体的な回答求める 春日井

春日井

春日井市職労と現業評議会は、本庁ロビーに集結。秋季年末闘争勝利と現業職場への攻撃をはね返そうと、現業を中心に約80名が参加しました。加賀・現評副議長が現業の切実な要求である人員補充要求について、「当局の採用計画を示すという回答を具体的にさせ、来年度の採用を実現させる」と開会あいさつ。また清掃や保育など5つの職場の代表から、人員増や働きやすい職場をめざす決意が表明され、秋闘にむけた意思統一が行われました。

「私たち非正規でも組合に入れるんだ！」

西尾市職 臨職学校用務員



柘植理恵さん(左) 牧野きく子さん(右)

正規職員の組織化はもちろん、非正規職員の組織化もしている西尾市職。非正規職員として西尾市職に加入して1年になる組合員さんに、加入のきっかけや非正規職員としての要求、そしてその要求の実現にむけて仲間を増やそうとする組織化のとりくみについて話をうかがいました。

「非正規の職員は組合に入れるなんて全然思っていなかったんです」と語るのは、柘植理恵さんと牧野きく子さんです。二人とも旧

「一番不満に思っていたのは、合併の時に私たちの給与の体系が変わると言われて、詳しい中身も全く分からず納得できませんでした。今後仲間を増やして、要求実現につなげていきたいと明るく抱負を語ってくれました。」

幡豆郡の小学校で臨時の用務員として働いており、西尾市と幡豆郡が2011年の4月に合併して半年間、組合の存在は知っていたものの、加入できることは知らなかったそうです。「偶然通りかかった組合員さんに、加入できることを教えてもらいました。組合の活動や自分たちの仕事の待遇面などの説明を受けて加入したんです」といきさつを語ってくれます。

中身も分からず納得できませんでした

ニュース笑アツ



セット共済 安くて安心
自治労連 掛金 1790円/月 → 病氣入院 5000円/1日

子どもと未来のために「原発いらんがね」秋の大道行進

10月7日、名古屋市内中心部で「原発いらんがね 秋の大道行進」が行われ、原発に頼らない社会を次の世代に手渡そうと、3000人が参加しました。

出発前に白川公園で行われた集会では、主催者「TEAM原発いらんがねNAGOYA」から、「未来の希望さえなくす原発はなくそう」と原発再稼働を許さず、すべての原発を即時停止して廃炉にしようと呼びかけました。その後、休日賑わう市内中心部をデモ行進。参加者から「再稼働反対」「今すぐ廃炉」など、子どもたちの未来のために原発はいらない、の思いが叫ばれました。沿道からは多くの市民から激励の声がかけられ、あらためて原発を求める市民の思いが再確認されるデモとなりました。



憲法違反の賃下げやめよ

国会議員要請行動

10月17・18日、自治労連 愛知県本部は愛知国公と共同で、国会議員要請行動を行いました。「賃下げ法」の廃止、退職手当改悪反対、消費税増税反対を訴えようと、2日間でのべ24人が参加。地元愛知県選出の衆議院議員及び参議院議員27人

でもが例外なく引き下げられている不当性を訴えて、一刻も早い特例法の廃止を求めました。また、労働組合側に納得のいく説明もありません、一方的に交渉を打ち切り、閣議決定された国家公務員の退職手当法改正法案の廃案と、消費を冷え

つくりなど、機関紙づくりを実践で学ぶ4つの分科会でスキルアップ。参加者からは、「新聞づくりの基礎とポイントがわかり面白かった」「カメラの機能を使いたい」と感想が寄せられました。

実践を通してスキルアップ

第17回あいち機関紙・宣伝学校

10月20・21日、金山の労働会館で、愛労連と自治労連の共催による「第17回あいち機関紙・宣伝学校」が開催され、のべ70人以上が参加しました。

初日は、赤間守・新聞「農民」編集長が「みんなであつくるもの言う『農民』」と題して記念講演。3・11大震災で被害を受けた農家をを守るためにとりくむ農民連の活動を報道すること、支援する側・される側ともに激励してきた新聞「農民」の役割が語られました。その後、活動の報告や交流も行われました。



真剣な表情の受講者

2日目は、デジカメの基礎やパソコンを使った新聞



議員事務所にて要請

込ませ中小企業・商工業者を廃業に追い込み、日本経済を危機に陥れる消費税増税の反対についても同時に訴えました。

対応した議員事務所の秘書や事務員からは、「公務員バッシングで選挙の票が狙われている」「議員も国会で追及する」「議員と懇談の機会を設けてほしい」など要請に対して理解ある発言がなされました。

つなげよう

若い力

県本部青年部定期大会が10月6日に開催されました。来賓の牛丸・自治労連本部青年部書記次長が、「住民が主人公の社会を実現するために、組合でよく



つな・が・り・の・・・わ〜!!!

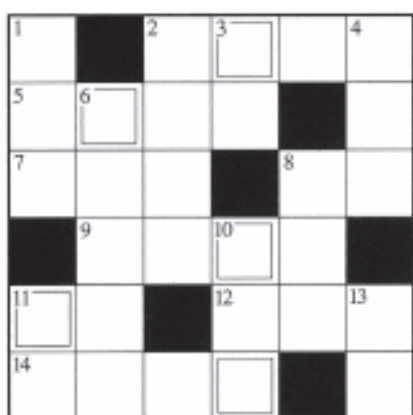
◆青年部新役員 部長 小池 彩

おたのしみプレゼントつきクイズ

左のクロスワードパズルを解き、解答および名前・組合名・職場をハガキに書いて送ってください。抽選で10名に図書カード(1000円分)を贈呈します。

【タテのカギ】①内閣を組織すること ②治りかけの傷の上に生じる皮 ③臓物の略。〇〇鍋 ④狩りをする場所 ⑤独立心の対 ⑥神戸—地下鉄 ⑦不一致や不和。貿易— ⑧〇〇は百薬の長とか ⑨〇〇拭いをさせられる

【ヨコのカギ】①—のような脚 ②駅の—を通る ③ナイト—、ダンス— ④お爺さんは山へ〇〇刈りに ⑤日本料理の料理人 ⑥〇〇で勝負。〇〇で一杯やろう ⑦彼は—ある身 ⑧輸血を必要とする人のために—を



クロスワードパズル

単組定期大会 役員紹介

●自治体一般(10月13日)
執行委員長 小川 薫
副執行委員長 柳 進
書記 長 伊藤 英一

クイズの 当選者

1054号のクイズの答えは「ノウリョウ」でした。

以下の方に図書カードを送ります。

秋山 若菜(春日井市職労)
河合 良成(豊橋市職労)
神田 達弘(豊橋市職労)
小林 月美(西尾市職)
志賀 勝子(自治体一般)
原 潤子(名市病職労)
松山 徳仁(名古屋市職労)
村上由美子(なな介護労組)
森川美穂子(学事労)
渡辺 恵理(半田市職)